

目標達成計画

作成日: 平成22年3月11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	散歩や買物・受診などを通じて、地域の方々とのつながりは少しずつ持ててはいますが、理解や支援の方法を地域の人達に向けて生かしていないと思われま。	地域の活動に協力・参加をして助け、助けられる関係になれたらと思います。	運営促進会議を行い、自治会長、民生委員、地域の方々などの参加を促し、その中で地域が福祉施設に希望する事柄を聞き、協力をしていくと共に、施設が地域の方々に協力して頂きたい希望を伝え、互いに協力できる体制を作りたいと思います。 また、日曜日には併設のサービスの設備が利用可能な事から、場所を提供し、認知症ケアや介護指導など地域の方が知りたい介護情報などお知らせする交流会などを行い、地域の方々への協力をすると共に、当施設の事を理解して頂き、地域の活動へ参加できる、通常時及び災害時などの協力をお願いできる等の関係を構築したいと思います。	12ヶ月
2	13	参加できる研修には申し込んでいるが、それを活かさきれていないと思われま。	介助技術や方法などを職員一人ひとりの向上をさせる為に、勉強会やミーティングなどを行なっていければと思います。	毎月のテーマを決め、朝のミーティングで15分程度その内容に関しての話し合いをし、内容に関しての理解を深めて行きたいと思いま。 外部研修に行った際には、参加職員が参加した研修をまとめ、ミーティング時に他の職員に話す事で、参加した職員のみでなく、職員全体が勉強を出来る体制作りをして行きたいと思いま。	6ヶ月
3	8	成年後見人制度に関して、詳しく理解していないのが現状です。	勉強会やミーティングなどにて、理解をする事だと思いま。またそこから、必要性や活用方法を理解し、活用を行なっていける様になれれば良いと思いま。	管理者、ケアマネジャーが研修会等で、正確な知識・活用用法を知る。また知り得た内容を勉強会やミーティングを行い、職員全体が理解できる様にしたいと思いま。	3ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。